

## 平成30年度「みえの現場“やっぱし”すごいやんかトーク」(津市)の概要

平成30年12月15日(土)「美杉の家建設 木材処理加工施設」にて、「みえの現場“やっぱし”すごいやんかトーク」を開催しました。

当日は、「多気<sup>たげ</sup>の郷<sup>さと</sup>元気づくり協議会」の皆さんから、地域に「元気」を創出しようと取り組まれている活動について、お話を伺いました。



### 【参加者からの発言】

自己紹介、団体の活動概要の紹介の後、知事とフリートークを行いました。

**Q** 活動に参加して嬉しかったことや良かったことなどを聞かせてください。

○北畠神社などの歴史や、時間がゆっくり穏やかに流れる感じなど地域の良さを、活動を通じて地域外に伝えられることや、取組を通じてつながりが広がっていくことを嬉しく感じます。

○日頃からバスや電車を利用する際、地域の外から来た方に「時代劇の中のような素敵な風景ですね。」などと仰っていただくと、地元住民が忘れてしまっている地域の魅力に改めて気づかされます。

○津市内の子どもたちに案内して、自然体験イベントを毎年開催していますが、皆がとても楽しんでくれて、次の年も参加してくれると嬉しくなります。また、子どもたちに伝えることが、地域の魅力を再発見する機会にもなっています。

○多気地域の情報誌「T-age」を毎月発行し、多気地域の全戸に配布しています。住民の皆さんから毎月楽しみにしているという声を聞くとやりがいを感じます。

「赤ちゃん」が生まれたニュースなど、地域の皆さんと喜びを共有できる話題を、今後も発信していきたいと思います。

- 大阪から移住して、都会では体感できない「人」の良さや、自分が地域の役に立っているという実感がこの地域にはあると活動等を通じて感じています。
- 多気の住民も、地域の歴史を十分に理解していない部分があります。活動を通じて色々な情報を伝えることで、住民が地域の歴史や魅力を深く理解して、他の地域へ伝えることができるようになれば良いと思っています。
- この地域は高齢化が進んでおり、外出が難しくなっている住民も増えていますので、我々が発信する地域の情報を楽しみにしている方がたくさんいます。

#### Q 今後の夢や活動の課題を教えてください。

- 70歳以上の高齢者が多い地域であることから、買い物などの困りごとを住民同士が助け合うシステムづくりに、協議会で取り組めればと考えています。
- 月2回のこけ玉づくり講座には、遠方から参加してくれる方もありますので、ぜひピーターになって欲しいと思っています。たくさんの方に感想や意見を聞いて、次につながる工夫ができればと考えています。
- 若い世代が、この地域でどのように収入を得て生活していくかが課題だと考えています。ビジネスを起こして家族と暮らしていけるライフ・モデルに自身になることで、それを知った若い世代が移り住んでくれるようになればいいと思っています。
- この地域を未来に残していくために、地域に暮らす住民が力を合わせて、一丸となって魅力を発信していければよいと思っています。
- 元気で健康なうちは良いのですが、そうでなくなった時に、医療や買い物などの便が良くないため地域で暮らし続けることができないと感じています。危機感を持って県や市とともに、自分達でできることを考えていきたいと思っています。

#### 【知事の発言】

- 地域で暮らす住民は当たり前にも思っている、外の地域から見ると魅力的であることがたくさんあります。そうした魅力をどのように発信していくかが大切であり、皆さんの活動はそれを実践されていると感心しました。
- 皆さんの活動スケジュールを拝見すると、たくさんのイベントで埋まっています。この地域に良いものがたくさんあるという自信や確信と、地域の将来に対する危機感が表れているものと感じました。
- 各地域で進められている「地域づくり」には、これが正解というものはないのですが、取り組まないと決して正解にはたどり着けないものだと思っています。地域の未来に向かって頑張っている皆さんを、県としてもしっかりと応援していきます。



「多気の郷元気づくり協議会」は、高齢・過疎化の進む多気地域に「元気」を創出しようと、地元有志が様々な活性化事業に取り組んでいます。

活動の中でも、材料に多気の土や植物を使った「こけ玉」は、好奇心旺盛な子どもから癒しを求める大人まで幅広い年代から人気を集めており、展示販売やこけ玉づくり教室を通じて、各地で多気の緑の美しさをPRしています。

また、その活動や色々な出来事を地域の皆さんに広く知ってもらうため、月に一回、新聞「T-age」（ティー・エイジ）」にして多気地域の全戸に配布するなど、地域全体の一体感と郷土愛の共有をめざして取り組んでいます。